



長安寺山門 (1798~1800頃、大船渡市)



千葉家/磨獅子土蔵 (1895、一関市花泉町)



東本願寺旭川別院大門 (1920、北海道) 東京歌舞伎座 (1926、銀座)

第二回 気仙大工セミナー

〈気仙大工〉の伝統を未来へ！！

～みんなで議論して、技にチャレンジして、楽しく盛り上げよう！～

東日本大震災で大被害を受けた岩手県「気仙」地域(旧気仙郡：現在は大船渡市、陸前高田市、住田町で構成)は、古くから一心同体の歴史を歩み、卓越した技量を持つ出稼ぎ大工「気仙大工」を輩出した里としても知られます。

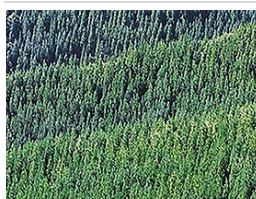
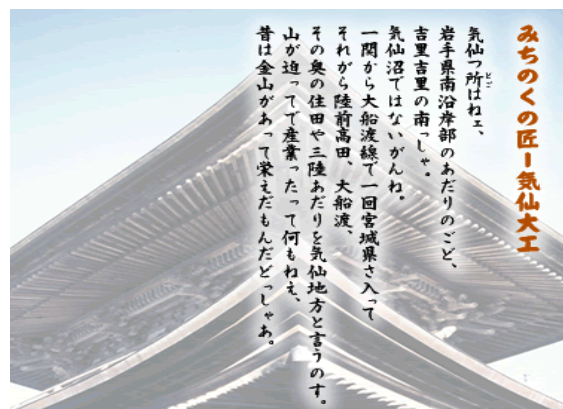
しかし今回の震災で、地域が壊滅的被害を受けるとともに、大工職人や工務店も大きな被害を受け、後継者が途絶えつつあるなど、歴史ある気仙大工の伝統は大きな危機に立ち至っています。

このセミナーは、伝統を未来につなぐためのトライアルとして行うものです。今年3月末、「第一回気仙大工セミナー」を応援側と地元側の協働で実施しましたが、大変好評であったことから「第二回」を開催します。

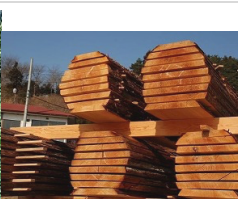
ご関心ある皆さんのふるってのご参加をお待ちしています。見晴らしのいい箱根山でまたお会いしましょう！！

- 期 日：2015年 11月21日(土)～22日(日)
- 会 場：陸前高田市小友町 箱根山テラス+気仙大工左官伝承館
- プログラム：裏面参照
- 参加費：1日目 1,000 円、2日目 無料
- ◆ 主 催：NPO 法人 伝統木構造の会
- ◆ 助 成：公益財団法人 企業メセナ協議会 (GBFund)
- ◆ 協 賛：住田住宅産業(株)
- ◆ 協 力：箱根振興会 (気仙大工左官伝承館)、佐藤建築
- ◆ 問合せ・申込み先：申し込み欄に記入し、11/14 (土) までに申し込み

伝統木構造の会 復興支援委員会 (担当：秋山)
TEL 090-3907-0173 FAX 042-928-5863
E-mail: akitsune4@yahoo.co.jp



気仙の山々



製材された気仙杉



気仙大工伝承館の庭



全国削ろう会



カンナの薄削り



チョウナによる荒削り



ヤリガンナによる削り



マサカリによるはつり



子どももチャレンジ



チビッ子棟梁



女性も体験



大ガンナに挑戦

- 会場：〒029-2207 岩手県陸前高田市小友町字茗荷 (箱根山の中腹)



JR 大船渡線BRT「脇ノ沢」バス停より2.4km、歩30分、タクシー1100円、送迎あり



箱根山テラス

木と人をいかに 宿泊・滞在施設。2014/9 オープン。パレットストーブの火が暖かいカフェ、バーとワークショップルーム、美しい広田湾を臨む大きなテラスが特長。TEL 0192-22-7088

<http://www.hakoneyama-terrace.jp>



気仙大工左官伝承館

箱根山テラスに近接。1992 陸前高田市が建設、箱根振興会が運営。明治期の気仙民家を想定復元した母屋と展示館、土蔵風の資料庫からなる。TEL. 0192-56-2911 <https://sites.google.com/site/kesendaikusakandenshoukan>

■フロクラム

1日目 11/21(土) (箱根山テラス)	13:30 受付 14:00 開講、趣旨説明、参加者紹介 14:30 特別講演 「 気仙大工が残したもの 」(高橋恒夫) 15:40～17:40 パネルディスカッション 「 気仙大工の継承にむけて 」 地元側：平山憲治(歴史)、及川裕敏(設計)、佐藤勝(大工)、佐藤 彰(青年会議所) 応援側：高橋恒夫(歴史)、三浦清史(設計)、上條勝(訓練校)、柳澤勝明(大工) 司 会：秋山恒夫 18:30 交流会
2日目 11/22(日) (気仙大工左官伝承館)	9:00 解説(座敷にて) 「 大工の伝統技 」(上條勝、柳澤勝明、佐藤勝、他) 10:00 イベント(庭で実演、参加自由) 「 ミニ削ろう会 」 「 子ども市民大工教室 」 「 気仙木材、加工品の展示 」 12:00 昼食(弁当手配)
(外部)	13:00 近隣見学会 (希望者のみ、以下から選択、ガイド：平山憲治) 「 気仙大工建物の見学 」(気仙に残る建物) 「 復興状況の視察 」(震災後建てられた建物等) 15:00 頃、現地解散

■(参考) 宿泊・食事 [必要に応じてお申込み下さい]

◇宿泊/箱根山テラス泊 8,000 円(朝食付ツイン、税込)

◇弁当/気仙大工伝承館 1,000 円(事前注文)

■(参考) 現地へのアクセス



■(参考) 概算交通費 (一人あたり往復、東京からの場合)

- A. 電車の場合 約 14,800 円×2=29,600 円
(東京 7:56～一ノ関(新幹線) 10:08～気仙沼(JR 大船渡線) 11:46～陸前高田～脇ノ沢 12:49(大船渡線BRT バス)、約5時間)
- B. 車の場合 約 3,700 円×2=7,400 円
(4人乗りで割った場合、片道510km、高速代10,000+ガソリン代4,800=14,800円、約7時間)
- C. 夜行バスの場合 往復割引 15,660 円
(池袋 23:00～陸前高田市役所 6:38、片道 8,700 円、国際興業バス/けせんライナー号、約7時間半)

*他に、一ノ関、水沢江刺、大船渡からレンタカーで入る方法もあり。

■講師紹介 (事情により一部変更の場合があります)

高橋恒夫 	東北工業大学教授、気仙大工研究者 仙台市。1948 宮城県生まれ。東北工業大学建築学科卒。工学博士(東京大学/建築史・意匠)。若き時から気仙大工の研究に着手。主著：『近世在方集住大工の研究』(中央公論美術出版)、『気仙大工―東北の大工集団』(INAX ALBUM)
平山憲治 	気仙大工研究所 大船渡市大船渡町。1938 生まれ。父を継ぎ大工として北海道・東京方面に出稼ぎ。1983 頃腰痛で大工をやめ、古書店を開業。1977 頃から独自に気仙大工を研究。著書：『気仙大工概説』他、約 10 冊。産金遺跡研究会・代表。
及川裕敏 	及川建築事務所 陸前高田市高田町。1954 生まれ。足利工業大学卒。群馬県伊勢崎市の事務所に勤務後、1980 より住田町の建設会社で現場経験。1997 父の事務所を継ぐ。1983 からの建築学会・気仙大工調査団にも協力。木造建築研究フォーラム等にも参加
佐藤 勝 	佐藤建築 陸前高田市小友町。1977 生まれ。1998 陸前高田高等職業訓練校修了。2001 頃数回開催された「けせん匠塾」(全国技能交流短期講座)にも参加。日々復興仕事で忙しかったが、太鼓の練習にも動しむ。
佐藤 彰 	(一社)陸前高田青年会議所 直前理事長 陸前高田市矢作町。1975 生まれ。1997 岩手大学農学部卒。陸前高田市役所勤務。自治体職員等が参加する東北オフサイトミーティング in 陸前高田、in 佐賀県武雄市に参加。避難路に植樹する陸前高田市「ハナミズキのみちの会」事務局。
三浦清史 	こうだ建築設計事務所 埼玉県さいたま市。1948 生まれ。1972 早稲田大学建築学科卒、大成プレハブ(株)を経て、1986 現事務所設立。(社)日本建築家協会(埼玉、登録建築家)、NPO 伝統木構造の会(理事)、(社)日本建築学会等で活動。2004 第一回真の日本のすまい提案競技・経産大臣賞。2005 第 13 回賞賛・銀賞。
上條 勝 	削ろう会・会長、上松(あげまつ)技術専門校長 長野県塩尻市。1955 生まれ。1978 職業訓練校・木工加工科卒。長野県下の技術専門校の指導員を歴任、上松技術専門校木工科にて長く指導。薄削りの名人。1997 「削ろう会」発足から参加、海外の職人とも交流。著書：『鉋大全』、『木組み・継手と組手の技法』(誠文堂新光社)他。
柳澤勝明 	(有)マル和建設 長野県塩尻市。1974 生まれ。1993 長野県立松本技術専門学校修了、1997 より現会社。2010 信州職人学校応用コース修了。「信州伝統大工」一級。伝統構法と道具にこだわり、手刻みに意欲。削ろう会(長野県支部・信州鉋楽会)にも参加。
秋山恒夫 	信州職人学校・前コーディネーター 埼玉県所沢市。1947 兵庫県生まれ。横浜国立大学卒、東大大学院修士修了(原広司研)。(株)菊竹清訓設計事務所で 8 年修業後、～2011 職業能力開発総合大学校・教授。東京建築力レッジ、ものづくり大学の開設にも協力。秋山建築研究室主宰、NPO 伝統木構造の会理事、(社)実践教育訓練研究協会幹事。

AX 042-928-5863、又は E-mail : akitsune4@yahoo.co.jp (担当：秋山宛)

(11/14 (土) までにお申し込み下さい。複数名の場合は個別に送付下さい)

第二回気仙大工セミナー 申込書

氏 名			
所 属			団体等
連絡先	住所：〒 TEL FAX E-mail :		
参加希望 (○で囲む)	1 日目 11/21 (土)	・午後：講演+PD (箱根山テラス 1000 円)	・夕方：交流会 (同左 3000 円)
	2 日目 11/22 (日)	・午前：イベント (気仙大工伝承館 無料)	・午後：見学会 (無料)
その他希望	・11/21 (土) 泊：箱根山テラス (朝食付きツイン 8000 円) ・11/22 (日) 弁当 (気仙大工伝承館 1000 円)		
連絡事項			